

動物用医薬品 指定医薬品

要指示医薬品

エストリオール水性懸濁注射液
動物用**ホーリン**[®]50



共済薬価収載品

エストリオールは卵胞ホルモンの一種であり、生体内では胎児の成長に伴い生成量が増加し、妊娠末期に最も多く生成されます。エストリオールは子宮体部よりむしろ頸部に作用し、頸管の開大と頸管腺の分泌を旺盛にし、分娩を容易にします。

| | |
|--------|---|
| 成分・分量 | 1mL中エストリオール5mg |
| 効能・効果 | 牛（雌）：子宮頸管の弛緩 |
| 用法・用量 | 1回1頭当たりエストリオールとして、下記の量を筋肉内に注射します。 牛（雌）：10～20mg |
| 使用上の注意 | 添付文書等を参照してください。 |
| 有効期間 | 3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。） |
| 貯法 | 密封容器で、室温で保存してください。 |
| 包装 | 10mL × 5（バイアル） |